



内部監査の状況

RC活動においては、内部監査によって活動の有効性を高めることが重要です。

自主的な点検活動を強化してRC活動を推進するため、日油全工場については1998年度から、製造部門を有する国内外子会社については2005年度から「RC監査」を実施してきました。

2022年度は、コロナ禍の影響も減少し、コロナ前同様に海外も含めた日油グループ全体を計画的に実施監査しています。

監査では日油グループで毎年設定しているRC活動目標に対する進捗を確認するとともに、毎回共通の重点テーマを設定し、深掘りすることで各事業所の5つの安全活動のスパイラルアップに取り組んでいます。

直近の重点監査項目は右表の通りです。

内部監査の実施状況

年度	監査時の重点テーマ
2018年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去に発生した労働災害の対策内容 ● 水平展開の再確認
2018年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 規定・マニュアル類の理解度向上施策の確認
2019年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境設備の維持管理状況の確認 ● SDS管理状況の確認
2019年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 危険物納入時の安全確認 ● 特化物物質管理状況の確認
2020年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震・津波に対する対応状況の確認 ● PCB廃棄物の処理状況の確認
2020年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 可動体に対する安全対策の確認 ● 法令変更に関する監視状況の確認
2021年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● ホースの適切な使用 ● 有機則・特化則管理状況の確認
2021年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護具の適切な決定と使用管理状況 ● エネルギー管理状況の確認
2022年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 化管法改正について ● 可搬式設備の安全性確認 ● CO₂削減施策の確認
2022年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● セーフティアセスメント実施確認 ● CO₂削減施策の進捗確認